

にほんぶんかきょうしつ 日本文化教室 No.10

国際教育センターでは、外国人留学生が日本の伝統文化に直接触れ、日本への理解をより深めることを目的とし、2003年度から日本文化教室を実施しています。日本人学生も参加し、外国人留学生と日本人学生が一緒に日本文化を体験することで、相互交流を図るとともにグローバルな視点を身につけてほしいと願っています。

書道教室

Shodo Class



生け花教室

Ikebana Class



きもの教室

Kimono Class



グローバル時代は言語と文化を越え、世界の人々が共生することが求められる時代です。国際教育センターも留学生と日本人学生のみなさんがお互いの言語と文化を理解し、共生できるようになるためのお手伝いができればと考えています。

この日本文化教室も、日本の文化について単なる知識ではなく、実践を通して理解することができるよう、実施しているものです。最近は学内の部・サークルの協力も得て、交流的な意味合いも加味しながら実施されています。そこには単に文化の理解だけでなく、言語と文化を越えた協働の促進と共生の実現といった願いが込められています。

この冊子はこれまでの活動を紹介したものです。一人でも多くの留学生のみなさんに参加してもらえばと思っています。みなさんのご参加を心からお待ちしています。

生け花 ばな 教室 きょう しつ

い 生け花 教室

生け花（華道）は、16世紀ごろから盛んになった日本の伝統的な芸術の一つです。自然の花を使つて天（宇宙）、地（地球）、人の3要素をバランスよく表現する、という考え方が基本です。しかし、活け方は華道流派によって異なります。

国際教育センターでは、2004年度から生け花教室を始めました。毎回、その季節のお花を使って基本的な活け方を先生から教えてもらいます。また、上級者用の花材で先生が応用編をご披露して下さったり、参加者にも大変好評な教室です。

前・後期

とうじつ ようす 当日の様子

1



最初に生け花について先生が説明して下さいます。

2



先生と一緒に活け始めます。

3



一人一人に、丁寧に教えて下さいます。

6



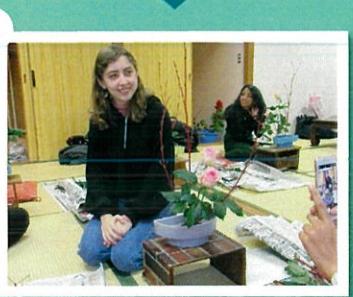
最後に先生が応用編を披露して下さいます。

5



「かたむけるかたち」にも挑戦します!

4



「たてるかたち」が出来上がりました。

さんかしゃ こえ 参加者の声



生け花ははじめてだったので、とてもおもしろかったです。日本文化についてもっと関心をもつていろんな文化教室に参加したくなりました。



あまり生け花を体験する機会がないので、きょうは体験できて、楽しかった。先生もやさしかった。ありがとうございます。

きもの教室

きもの教室

和服はここ数百年全く形が変わっておらず、日常着としての機能はほとんど失われてしましました。しかし、最近は和の美として見直され、若い人々のあいだで人気が復活しています。

国際教育センターでは、2005年度からきもの教室を始めました。前期は浴衣、後期はきものの着つけを通して、日本の伝統文化を体験しています。日本人・留学生を問わず、例年希望者が多いため、とてもにぎやかな教室です。



前・後期

当日の様子

1



最初に着物の歴史について説明を受けます。

2



先生からご指導を受けながら、ひとつずつ着付けていきます。

3



難しいところや後ろ側は先生が手伝って下さいます。

6



お辞儀の仕方など、所作も学びます。

5



ようやく無事に着終わりました。

4



帯結びの仕上げです。

参加者の声



きもの着物について、着付けだけでなく、歩き方やマナーなど文化面について学ぶことができた。先生方が上品で素敵でした。



It was so beautiful to have such a chance. Especially the outdoor and Japanese home style part. Thank you very much for inviting me here.

書道教室

道道

教きょう

室しつ

前・後期

書道教室

書道は、筆と墨で文字を書く芸術です。もともと中国から伝わったのですが、日本では漢字に仮名文字を組み合わせて独自の発展をしました。現代では日常生活で筆を使うことは多くありませんが、小学校の授業や習い事といった形で人々に親しまれています。

国際教育センターでは、2003年度後期より書道教室が開かれています。基本的な練習のほかに、前期は色紙に、後期は長い紙に書く書初めにも挑戦しています。



当日の様子

1



まず、先生がお手本を見せて下さいます。

2



先生が筆の使い方を教えて下さい。

3



基本的な書き方を半紙で練習します。

6



最後に清書をして、作品が完成！

5



たくさん練習しました。

4



先生のお手本をみながら、好きな文字や言葉を書きます。

参加者の声



親切に教えていただいて楽しかつたです。書きたかった字が書いてうれしいです。留学生にとってとてもいい体験だと思います。



初めて書道を試してみて嬉しいです！むずかしかったのに、とても楽しかったです！

さ どう きょうしつ 茶道教室

茶道は、茶を通して礼儀作法を修める道です。たお茶を点てるのではなく、建築、工芸、生け花、料理などと結びついた総合芸術といわれる奥の深い世界です。表千家を中心に42流派ほどありますが、学んでいる人数が最も多いのは裏千家です。国際教育センターでは、お茶の水女子大学の裏千家茶道部のご協力を得て、茶道教室を2011年から始めました。庭園の中に建つ伝統的な茶室で行われるため、本格的な茶道体験ができると好評です。



茶
道
教
室

ぜんこうき
前・後期

とうじつ ようす 当日の様子



掛け軸やお花について先生が説明して下さいます。



普段は見られないところも、特別に見せてくれました。



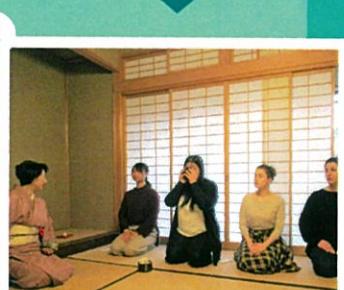
部長さんのお点前を先生が解説して下さいます。



おいしいお茶に大満足。



今度は自分で点ててみます。



作法にならって、お茶をいただきます。

さんかしゃ ごえ 参加者の声



茶道はいつも参加したい、体験したいと思っていましたが、今回は機会があってとてもよかったです。お茶もとてもおいしかったです。先生は優しく丁寧に教えてくれてありがとうございました。



自分でやってみることができてよかったです。

歌舞伎勉強会・折り紙教室

歌舞伎勉強会

歌舞伎は日本の伝統演劇の一つで、1603年頃出雲大社の巫女・阿国が京都で念仏踊りを興行したのが初めとされています。

お茶の水女子大学では、毎年6月頃、留学生向けの歌舞伎鑑賞教室があります。国際教育センターでは、その歌舞伎鑑賞教室をより楽しめるよう、事前に歌舞伎勉強会を開いています。勉強会は、鑑賞教室に行かない学生でも参加できるので、たくさんのお子さんにぎわいます。

本学の大学院生が講師となり、歌舞伎の歴史や鑑賞のしかた、鑑賞教室の演目について、登場人物やあらすじなどを勉強します。

初心者にとって歌舞伎のことを知るよい機会となっています。



参加者の声

歌舞伎のお化粧や服装を楽しみにしています。今回の勉強会を通して、歌舞伎の歴史や定義についてよく分かるようになりました。舞台の装置や、ものがたりのあらすじを知って、よりよく楽しめると思います。その日、楽しみにしています。



前期

折り紙教室

折り紙は、紙を折つて動物やお花、生活の道具などのさまざまな形を作る日本の伝統の遊びです。小さなものから大きなもの、立体的なものから平面的なものまで、多くの種類があります。

国際教育センターの折り紙教室でも、箸袋など実際に使えるもの、アニメのキャラクター、年の干支の動物のグリーティングカードなどさまざまな作品を作ってきました。これからも、みんなの希望を取り入れながら素敵な作品を作っていくので、ぜひご参加ください。



参加者の声

楽しかったけど、時間がもっとあればよかったと思う。



鶴とかだと思ったが、意外と新鮮なものを折ることができて楽しかった。



まんが教室

日本ほど漫画とアニメーションが発達した国はありません。多くの留学生が日本の漫画とアニメーションをきっかけにして日本に興味を持ち始めます。国際教育センターでは、2018年度前期から新たにまんが教室を始めました。漫画研究会の部員と一緒に好きなキャラクターを書きながら楽しい時間を過ごしました。



参加者の声

時間はちょっと短いですが、とても楽しいです。次回があれば、ぜったい参加します。



まんが教室

前期

部長の声



参加者のレベルが高く、漫画教室と言えるほど漫画の書き方について十分な指導はできなかったが、良い文化交流になったと思う。楽しかったのでまた来年も実施したい。

お箏教室

お箏は日本の伝統的な楽器で、千年以上前に中国から伝わり日本の風土にあわせて独自に進化しました。「源氏物語」などの古典文学作品にも登場します。

国際教育センターでは2015年度後期からお箏教室を始めました。部員のみなさんが「飛躍」や「三段の調」などの演奏を聞かせてくださいました。みんなで「さくら」を演奏したりしました。



参加者の声



初めて日本の楽器で日本の曲を演奏してみました。難しいけど、先生が丁寧に教えてくれたので、みんなと演奏できるようになりました。すごくて感動的でした！

お箏教室

後期

文化教室のお手伝い

文化教室は、講師の先生を始めとした、たくさんの方々のご支援のもと続いている。生け花教室では華道部の方々に、きもの教室では着付け同好会の方々に、茶道教室では裏千家茶道部の方々に、まんが教室では漫画研究会の方々に、お箏教室では箏曲部の方々に、使用するものを準備していただいたり、先生のサポートをしていただいている。

まんが教室

後期

外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

がいこくじん まな がいこく ご こう ざ 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

お茶の水女子大学には、約200人の留学生が在籍しています。そこで国際教育センターでは、①国際的人材の育成、②留学生と日本人学生との交流、③留学生の社会貢献の場の提供を目的とし、2002年より、前期と後期に「外国人ネイティブと学ぶ外国語講座」を開催しています。昼休みを利用し、発音や挨拶、簡単な日常会話などを学びます。参加者のみなさんにとって、外国语の学習のみならず、異なる言語や文化、考え方や価値観の理解を深めるよい機会になっており、また講師を務める留学生のみなさんにとっても、日本での貴重な経験となっているようです。

2019年度前期は「韓国語講座」、後期は「モンゴル語講座」を実施しました。



ぜんき 前期「韓国語講座」の様子



こうき 後期「モンゴル語講座」の様子

参加者の声



韓国語：発音をはじめから丁寧に教えていただいたので、独学では理解できなかったこともきちんと理解できました。韓国の文化や観光のことも知ることができ、今年度末に行く旅行でたくさん役立てたいです！

モンゴル語：モンゴル語は今まで触れたことがなかったので、ゼロから学べたのは良かった。文字も発音も難しかったが、最後に自己紹介ができるようになったのは嬉しい。授業も分かりやすくて楽しかったんで、これからまた機会があれば講座を受けたいし、自分でも学びたい。ありがとうございました！



講師の声



はじめての「モンゴル語講座」でしたが、自分の母語であってもわからないことがたくさんありました。しかし、真面目な日本人・中国人・ロシア人の学生さんが参加してくれたので、授業準備を進めることで母国語について私自身も多くのこと学びました。ある授業ではモンゴルの料理を作ってきて学生さんが食べながら「好きな料理」の話が蒙古語で話せた授業が印象的でした。最後の授業では、学生さんからまたいつモンゴル語講座を開講しますか、と聞かれて嬉しかったです。また機会があれば是非モンゴル語講座の教師をしたいと考えております。

こうかいこうえんかい 公開講演会

こうかいこうえんかい 公開講演会

国内外から様々な先生方をお招きし、日本語教育、日本文化理解、異文化理解などについて講演会を開催しています。

2019年度は小熊利江先生をお招きし、(ゲント大学講師(ベルギー))は「第二言語としての日本語の音声習得研究と音声教育—自然な話し方、自然な発音—」というテーマでご講演いただきました。



小熊先生の講演会の様子

2019年度 国際教育センター主催 公開講演会

第二言語としての日本語の音声習得研究と音声教育—自然な話し方、自然な発音—

日時
2019年7月17日[水] 16:40～18:10 *入場無料

場所
共通講義棟2号館101号室

講演要旨

学習者から、日本語が上手に話せるようになりたいという声をよく聞きます。教師としてどのように手助けしたらいいでしょうか。話す力には様々な要素が関係していますが、本講演では、自然な話し方や自然な発音をテーマに取り上げます。第二言語としての日本語の音声習得について、研究の方法やこれまでの成果などを紹介しながら、話し方や発音の指導について考えます。学習者の発音は良いなるか?どのような指導が効果的か?また、効果的な指導をさぐるためにどのような研究が必要か?など、第二言語習得研究にもとづいて一緒に考えてみたいと思います。

講師
 小熊 利江
お茶の水女子大学大学院博士課程修了、人文科学博士、セッタクターーバー・観光学部大学講師(エジプト)、リージン大学客員講師(イギリス)、モスクワ市立教育大学准教授(ロシア)、東京大学准教授などを経て、現在、ゲント大学講師(ベルギー)。研究分野は、第二言語習得、音声教育など。発話の音韻に指導に興味を持っています。

申込
本学関係者は不要。
学外からお越しの場合は、下記までお申し込み下さい。

申込・問合せ
お茶の水女子大学
国際教育センター
Email: global-kyoemu@cc.cocha.ac.jp

講演会のポスター

感

想



いい教科書を作ることは非常に難しいことだと分かりました。試行錯誤の繰り返しで数年もかかることですね。教える側として、どのような教科書を選ぶべきかについても非常に勉強になりました。

今井先生の講義では、L1とL2の研究を同時にご紹介いただき、この分野の研究がどのように進んでいくのかを見ることが出来て、とてもためになりました。特にL2の場合の習得では、L1の語彙知識の影響がはっきりと見られており、とてもおもしろかったです。個人的には、L2の習得ではL1の影響の他に、どの言語をL1とする学習者にも共通してみられる特徴もあるのかどうかということも気になりました。また、語の意味とは何かという大きな問題に関して、とても勉強になりました。現在ちょうどそのような問題に興味を持ち、これまでどのような議論がなされてきたのかを勉強し直していたところだったので、興味深くお聞きしました。どのように使われるのかを知ることが、語の意味を知ることであるという考え方にはとても共感します。これから自分の研究の中でも、このような考え方を取り入れていきたいと思いました。



ふろしき教室 ・能学教室

ふろしき教室と能楽教室も開催しました。

ふろしき教室

風呂敷は、ものを包んだり運んだりするのに用いられ、日本では庶民の生活に欠かせないものでした。現代では、伝統を見直す「和ブーム」の一つとして、人気が出ています。また、環境にやさしい点も評価されています。

国際教育センターのふろしき教室では、和風ラッピングとしてのふろしきの使い方にとどまらず、日本文化の中でのふろしきの歴史、多様な活用方法に触れ、ふろしきの魅力を学びました。



能学教室

能楽は約650年の歴史を持つ世界最古の演劇の一つで、2001年にユネスコの世界無形文化遺産にも指定されている、日本の伝統芸能です。多くの戦国武将や將軍に愛された古典芸能は、海外からも高い評価を得ています。

国際教育センターでは、2017年度後期に能楽教室を行いました。宝生流能楽師の先生をお招きし、おめでたい時に謡われる「高砂」を練習したり、基本動作である舞を習ったりしました。



年間スケジュール

	文化教室	外国語講座	公開講演会
5月 May	<ul style="list-style-type: none"> ● きもの教室 ● おりがみ教室 ● 書道教室 		
6月 June	<ul style="list-style-type: none"> ● 歌舞伎勉強会 ● まんが教室 ● 生け花教室 ● ゆかた教室① 	<p>● 前期外国語講座 (5月～7月)</p>	
7月 July	<ul style="list-style-type: none"> ● 茶道教室 ● ゆかた教室② 		
10月 October			
11月 November	<ul style="list-style-type: none"> ● お箏教室 		
12月 December	<ul style="list-style-type: none"> ● 茶道教室 ● 生け花教室 	<p>● 後期外国語講座 (11月～1月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 公開講演会①
1月 January	<ul style="list-style-type: none"> ● 書道教室 ● きものの教室 		<ul style="list-style-type: none"> ● 公開講演会②
2月 February			<ul style="list-style-type: none"> ● 国際学生 フォーラム

※開催スケジュールは、年度によって開催の時期が異なります。

こくさいきょういく 国際教育センターの紹介

こくさいきょういく
国際教育センターは、2001年4月に学内
きょうどうきょういくけんきゅうしせつ
共同教育研究施設として設置されました。

こくさいきょういく
センターの国際教育（留学生受入）部門で
だいがくいんにゅうがくまえ
は、①大学院入学前の予備教育、②学部・
だいがくいんまなりゅうがくせい
大学院で学ぶ留学生に対する日本語・日本
ぶんかきょういくりゅうがくせい
文化教育、③留学生の教育研究の指導や社会
せいかつじょなやたいじょげん
生活上の悩みに対する助言など、受け入れか
きこくいつかんきょういくしどうえんじょ
ら帰国までの一貫した教育指導援助、④
にほんじんがくせいそくごこうりゅうたいせい
日本人学生との相互交流体制の構築を行って
います。



こくさいきょういく 国際教育センター・ホームページ

<http://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/index.html>

ぶんかきょうしつ 文化教室

http://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/events/cul_school.html

がいこくじんまながいこくごこうざ 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

<http://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/events/native.html>

こうかいこうえんかい 公開講演会

http://www.cf.ocha.ac.jp/gec-in/j/menu/events/l_meeting.html

へんしゅうこうき 編集後記にかえて

冊子の編集作業を通じ、多くの方のご協力に支えられて文化教室が続いてきたことを改めて感じました。
文化教室の発足時から、常に支援してくださるセンターの先生方、いつも心を込めて教えて下さる文化教室の先生方、アシスタントの方たちに心から御礼申し上げます。

こくさいきょういく
国際教育センター 李 恵淑 李 洞丞 ご呑 映璇 山中 弘子

はつ

こう 行：お茶の水女子大学国際教育センター

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学学生センター棟3階304

TEL/FAX 03-5978-5965

せいほん いんさつ
製本・印刷：よしみ工産株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 本郷宮田ビル3階

TEL03-5802-5601 FAX 03-5802-5603